

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日

公益目的事業 (公1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

技術・製品開発等 支援事業

地域全体の技術・製品開発の向上を図るため、製品・技術の研究開発やIT技術の活用によるデジタル化への取組等に対して助成を行った。

産学官連携 支援事業

産学官連携による新たな地域産業の創出および事業化等を図る取組を推進するため、産学交流プラザ「創造」の運営支援による地域企業と大学との交流促進や地域への情報発信のほか、先端技術の利活用による生産性の向上等の支援や水素の利活用促進を目的とした実証事業を行った。

中小企業 支援事業

企業経営の安定化・活性化を図るため、個別相談等を行うとともに、IoT・ロボット等の導入支援により人手不足に悩む中小企業の生産性向上を促したほか、カーボンニュートラルへの取組の第一歩となる省エネ支援を実施した。

収益事業 (収1) 貸室事業

貸室事業

本財団の施設内貸室を研修・教育・会議等の目的で貸与、並びに新規創業または室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点等の設立を計画している企業等に対し、事務所及び研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

(千円)

公益目的事業 【公1】 地域産業振興事業		予算	実績
技術・製品開発等 支援事業	1 ものづくり創出支援事業	10,256 室:5,256 登:3,000 伊:2,000	9,114 室:4,822 登:2,989 伊:1,303
	1 産学交流支援事業	0	0
	2 地域技術・製品啓発支援事業	10	0
	3 地域企業の先端技術人材確保・育成等支援事業	6,250	6,250
産学官連携 支援事業	4 既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業	6,717	6,717
	1 市場開拓支援事業	827	769
	2 航空宇宙産業支援事業	210	192
	3 中小企業カーボンニュートラル促進支援事業	1,025	1,025
中小企業 支援事業	4 ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築事業	3,400	3,400
	5 中小企業力向上支援事業	463	40
	収益事業 【収1】 貸室事業	予算	実績
貸室事業	施設内貸室を貸与	1,721	1,598

ものづくり創出支援事業

当地域に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

メニュー	件数	金額(千円)
1. 開発の芽育成支援事業 事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。	3	2,420
2. 製品・技術事業化支援事業 市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援した。	0	0
3. 食品開発支援事業 食品に関する新商品やパッケージ開発などの取組みを支援した。	2	443
4. 市場開拓支援事業 マーケティング調査、デザイン開発、ホームページ・パンフレット制作、展示会出展及び商談会参加等の市場開拓に関する取組みを支援した。	15	2,079
5. デジタル化促進支援事業 生産性の向上など企業課題解決に向けたIoT等の導入及び開発を支援した。	6	1,760
6. 人材育成支援事業 作業手順等の暗黙知の見える化・標準化、技術者派遣や専門家招聘による研修、製造業に係る技能士等の資格取得など、技術継承や人材育成に関する取組を支援した。	22	1,936
7. 創業支援事業 新たにものづくりに関する事業を展開する企業の事業所経費等を支援した。	1	276
事業対象管理費	—	200
合計	49	9,114

産学交流支援事業

産学交流プラザ「創造」(会員企業39社)の事務局として運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行った。

- 総会(5月)及び役員会(4月、2月)を実施
- 興和工業株式会社工場見学会を開催(7月)
- 水素実証事業施設見学会を開催(9月)
- 株式会社ワールド山内、株式会社ユニシス、株式会社アール・アンド・イー工場見学会を開催(11月)
- 新春講演会(株式会社SAMURAI TRADING 代表取締役 櫻井 裕也氏)及び新年交礼会を開催(2月)
- カードゲームをとおして学ぶカーボンニュートラル(3月)



地域技術・製品啓発支援事業

新聞報道や常設展示場(当センター1F)を通じて、室蘭地域の「ものづくり力」を発信した。

地域企業の先端技術人材確保・育成等支援事業

ものづくり企業へのDX・IoT、ロボティクスをはじめとした先端技術等の導入・応用について支援を行い、地域企業の生産性向上と良質で安定的な雇用の創造を図った（写真は「初めてのkintone活用講習会～自社にあったアプリをノーコードで作る！～」の様子）。



既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業

本実証事業では、室蘭市が所有する祝津風力発電所で発電した電気を使い、水電解水素製造装置で水素を製造、既存のLPガス配送網に混載可能な円筒型水素吸蔵合金タンクに充填し、需要家まで配送した。このことにより、産業用分野で普及している高圧水素ガスボンベと比較して、水素を低圧でより多く安全に配送することが可能となる。製造から利用に至る一貫した取り組みを行い、サプライチェーンの供給コスト削減など水素の低コスト化を実現するモデル構築を目指した。

水素製造充填所



充填所内部



市場開拓支援事業

(公財)北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問や展示会視察を行うなど、道内外の新たな取引先の開拓を支援した。

航空宇宙産業支援事業

航空宇宙産業への参入および受注拡大を目指す企業を対象として、川下企業へのプロモーション活動やマッチングなど必要な支援を行った。

● 令和7年度航空宇宙産業ビジネスマッチング事業

<内容> 経済産業省関東経済産業局が開催する標記事業における提案書作成支援を行い、3社(4案件)が書類審査を通過し個別商談の機会を獲得した。

● (株)SUBARU航空宇宙カンパニー現地商談会

<日程> 2025年5月23日(金)

<内容> 道内航空宇宙関連企業7社で(株)SUBARU半田工場に訪問し、工場見学及び個別商談を実施した(MAS-NET参画企業4社が参加)。

● エアロマート名古屋2025・ドローンサミット出展

<日程> 2025年9月24日(水)-26日(金)

<内容> 北海道経済産業局と北海道が設けたブースにて宇宙系ベンチャー企業や航空宇宙クラスターなどにMAS-NETのPRを実施した。

● 島根県航空機クラスターSUSANOO視察会

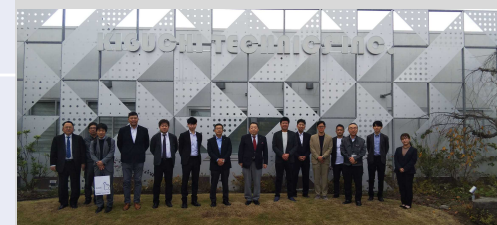
<日程> 2025年11月12日(水)-14日(金)

<内容> MAS-NETでSUSANOO参画企業4社を訪問し、情報交換と工場見学を通じてクラスター間交流を実施した。

● (株)SUBARU航空宇宙カンパニーによるセミナー及びMAS-NET参画企業視察

<日程> 2025年12月4日(木)-5日(金)

<内容> (株)SUBARUの調達部2名をセミナー講師として招聘し、同社の調達方針等を説明いただいた。翌日はMAS-NET企業の見学をしていただき、室蘭の技術力をPRした。



中小企業カーボンニュートラル促進支援事業

地域中小企業におけるカーボンニュートラルへの取組みを促進するため、その対策の第一歩となる「省エネ」について意識醸成から実行の段階まで切れ目なく、一気通貫で支援を実施した。

(1) CN推進員によるコンサルティング支援

専門家による省エネ診断やカイゼン提案、実行のフォローアップなどコンサルティング支援を実施した（支援実績：3社）。

(2) 省エネルギー診断事業

省エネルギー診断の受診費用にかかる費用の一部を助成した（支援実績：7社 75千円）。

(3) 省エネルギー設備導入事業

省エネ設備の導入や改修に係る費用の一部を助成した（支援実績：4社 650千円）。

ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築事業

地域中小企業の「人手不足対策」「競争力強化」を目的として、ロボット・IoT導入を支援するネットワーク・ワンストップ窓口を構築し支援環境の整備を行ったほか、関係機関と一体となり課題を抱える企業を掘り起こし、省力化・デジタル化を推進した。また、全国ロボット・地域連携ネットワーク（RINGプロジェクト）に入会し、ロボット導入支援の取組を加速させた。

< 参画機関 >

室蘭市、室蘭信用金庫、(株)北洋銀行室蘭中央支店、(株)北海道銀行室蘭支店、(大)室蘭工業大学
(公財)北海道中小企業総合支援センター、室蘭商工会議所、(公財)室蘭テクノセンター



1) 室蘭市内のDX先進企業の視察

・室蘭市内のDX先進企業（株）むろらん東郷を視察し、在庫管理のデジタル化に関する取組事例の把握を行った。

2) 経済産業省が進める、全国組織、全国ロボット・地域連携ネットワーク（RINGプロジェクト）への参画

・先進地域専門家による地域企業への伴走支援事業を実施（支援実績：3社）

3) 地域ロボットSler事業の見学・セミナーの実施

4) DXツールを導入した企業の事例集の発行

5) ロボット・IoT導入促進補助金（先端技術導入診断事業：0千円、ロボット・IoT導入促進事業：10社 2,989千円）

中小企業力向上支援事業

(1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請業務の支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

省エネルギー投資促進支援事業費補助金	2件	20,968千円	5軸マシニングセンタ、NCフライス盤 導入
北海道デジタル技術導入補助金	3件	4,671千円	①レーザースキャナ ②トータルステーション ③デジタコ・OBD診断機 導入
登別市デジタル化促進補助金	1件	300千円	ホームページ制作
まちのにぎわい創出支援事業補助金	1件	1,306千円	店舗補修・家賃補助
まちづくりファンド	1件	500千円	車両整備用機器導入

(2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの把握に努めたほか、各種講演会や人材育成等に関する情報提供を行った。

- 研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- 各種講演会・講習会に関する情報提供
- 共同研究・技術指導に関する産学官への仲介
- 人材育成・教育に関する情報提供
- 市場開拓に対する支援・情報提供

(3) 省エネ支援等

企業と専門家をマッチングし、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案する事業（支援実績：なし）。

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

本財団と地域5金融機関および室蘭工業大学で締結した協定に基づき、地域中小企業の技術・経営課題の解決に向けて支援した。

(5) 民間事業者との連携協定に基づく中小企業支援

東京海上日動火災保険(株)と三井住友海上火災保険(株)の協力のもとセミナーを開催した。

- 「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修会」（参加者 15名）
<日時・場所> 令和7年6月24日（火）9：00 - 17：00 テクノセンター研修室
- 「ものづくり企業のための室蘭地域中堅社員合同研修会」（参加者 18名）
<日時・場所> 令和7年11月5日（水）14：00-16：00 テクノセンター研修室



当センターの施設を研修・教育・会議などを行う場所として企業などに貸与した。また、新規創業又は室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点の設立を計画している企業などに対し、事務所および研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

短期貸与 利用実績			長期貸与 利用企業	
名称	件数	金額(円)	名称	企業名
研修室	4	9,000	サテライトオフィス	(株)品川合成製作所 (8月から入居)
交流室	22	20,200	情報室	オーシャンソリューションテクノロジー(株) (10月末に移転)
サテライトオフィス	20	10,000	研究開発室2	(株)ビックボイス



令和7年度、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の受理及びそれに伴う後任者の選任を行った。令和8年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

理 事 会			
役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
理事長（代表理事）	中田 孔幸	非常勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	北川 文雄	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	岡村 崇央	非常勤	伊達市 経済環境部長
理事	北山 茂一	非常勤	(株)アール・アンド・イー 取締役会長
理事	井上 昭人	非常勤	登別市 観光経済部長
理事	古本 英之	非常勤	室蘭信用金庫 常勤監事
理事	舩田 喜代志	非常勤	室蘭市 経済部長
理事	吉成 哲	非常勤	(大)室蘭工業大学MONOづくりみらい共創機構 副機構長
理事	渡部 貴志	非常勤	伊達商工会議所 専務理事
監事	高木 康	非常勤	(福)室蘭市社会福祉協議会 常務理事
監事	山田 一正	非常勤	室蘭商工会議所 専務理事

評 議 員 会			
役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
評議員	赤保内 伸幸	非常勤	北洋銀行室蘭中央支店長
評議員	千葉 浩樹	非常勤	登別市 副市長
評議員	魚戸 一樹	非常勤	産学交流プラザ「創造」会長
評議員	松田 瑞史	非常勤	(大)室蘭工業大学 学長
評議員	嶋木 雄二	非常勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部長
評議員	村上 浩	非常勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評議員	奈良 信一	非常勤	室蘭市 副市長
評議員	星 洋昭	非常勤	伊達市 副市長
評議員	山谷 桂司	非常勤	登別商工会議所 専務理事

理事会（1）臨時 第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和7年4月28日
審議事項	① 臨時評議員会（第1回）の開催について
結果	上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てもなく可決された。

理事会（2）定時 第1回

開催日	令和7年6月4日
審議事項	① 令和6年度事業報告書及び決算報告書の承認について ② 令和7年度補正予算（第1号）の承認について ③ 任期満了に伴う評議員9名の選任（案）について ④ 任期満了に伴う理事11名の選任（案）について ⑤ 事務局長の任免について ⑥ 令和7年度定時評議員会の招集について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

理事会（3）臨時 第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和7年6月26日
審議事項	① 代表理事と業務執行理事の選定について
結果	上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てもなく可決された。

理事会（4）定時 第2回

開催日	令和8年3月27日
審議事項	① 令和8年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ② 公益財団法人室蘭テクノセンター職員給与規程の一部改正について ③ 公益財団法人室蘭テクノセンター貸室利用に関する規定の一部改正について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

評議員会（1）臨時 第1回（定款20条に基づく決議省略）

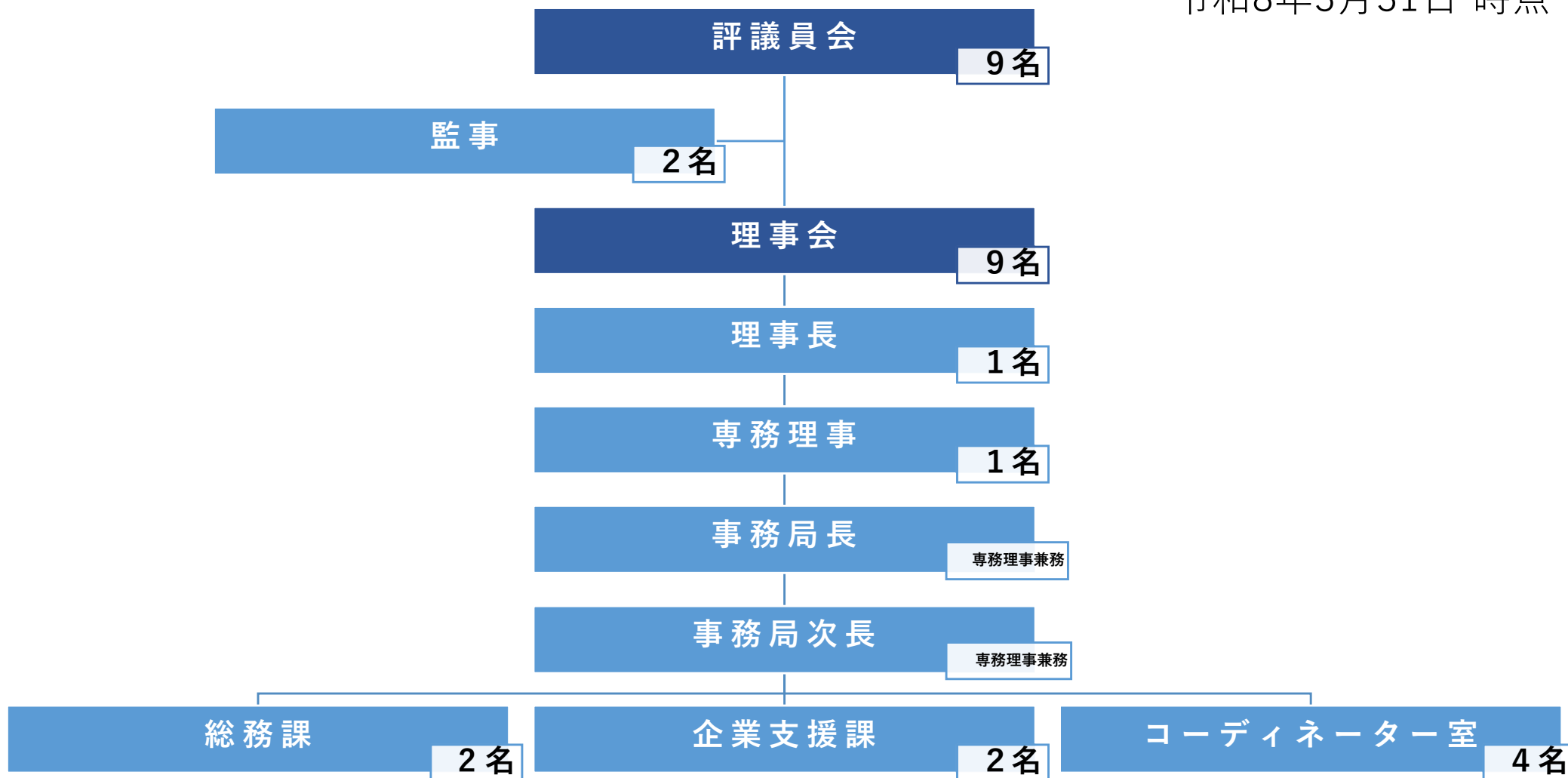
決議があったとみなされた日	令和7年5月12日
審議事項	① 評議員及び理事の選任（案）について
結果	上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があり可決された。

評議員会（2）定時 第1回

開催日	令和7年6月26日
審議事項	① 令和6年度事業報告書及び決算報告書の承認について ② 任期満了に伴う評議員9名の選任（案）について ③ 任期満了に伴う理事11名の選任（案）について
報告事項	① 令和7年度事業計画書及び収支予算書について
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

< 組織図 >

令和8年3月31日 時点



< 附属明細書 >

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。